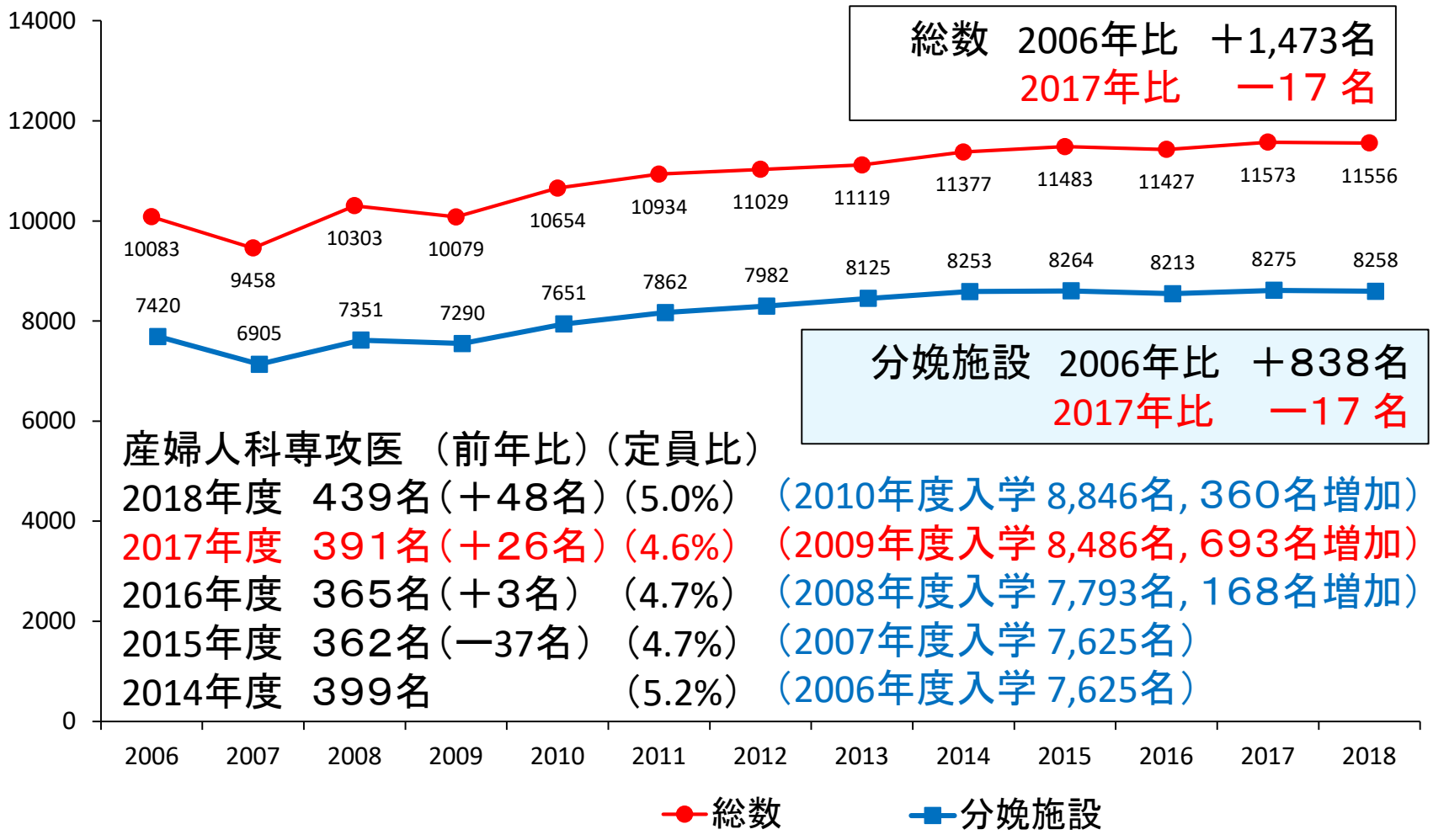
平成30年度「拡大医療改革委員会」兼
「産婦人科医療改革　公開フォーラム」
2019年1月27日＠フクラシア東京ステーション

産婦人科医療体制と就労環境
～施設情報調査2018より～

日本産婦人科医会常務理事
日本医科大学
中井章人

産婦人科常勤医師数



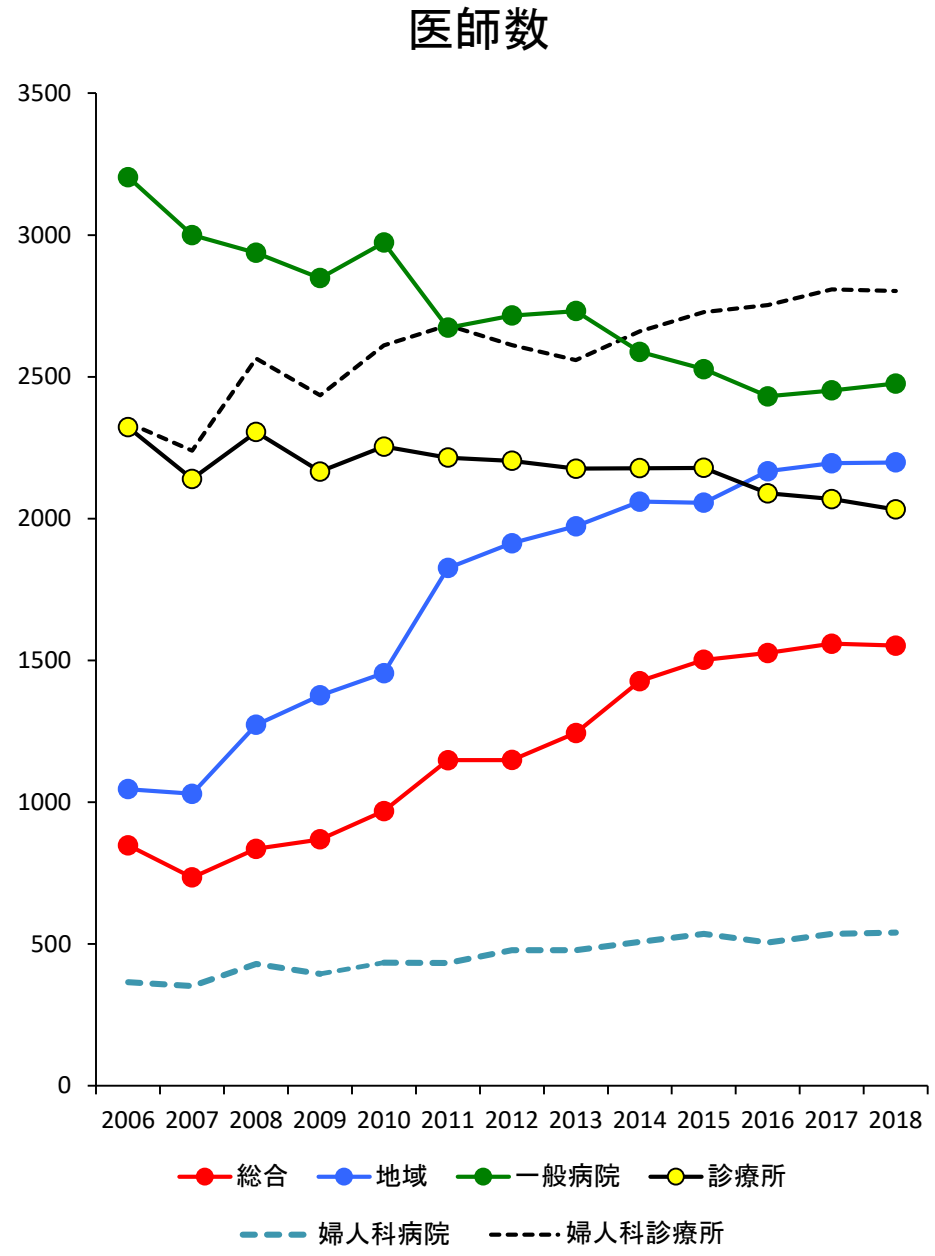
産婦人科専攻医　（前年比）（定員比）

2018年度	439名（＋48名）	(5.0%)	（2010年度入学 8,846名, 360名増加）
2017年度	391名（＋26名）	(4.6%)	（2009年度入学 8,486名, 693名増加）
2016年度	365名（＋3名）	(4.7%)	（2008年度入学 7,793名, 168名増加）
2015年度	362名（－37名）	(4.7%)	（2007年度入学 7,625名）
2014年度	399名	(5.2%)	（2006年度入学 7,625名）

入学定員は大幅増加したが，産婦人科を選択する医師の割合は増加せず，分娩施設の常勤産婦人科医師は減少した.

日本産婦人科医会施設情報調査2018より引用（回収率98.1%）集計分娩数 942,318件（厚労省 確定値946,065出生）

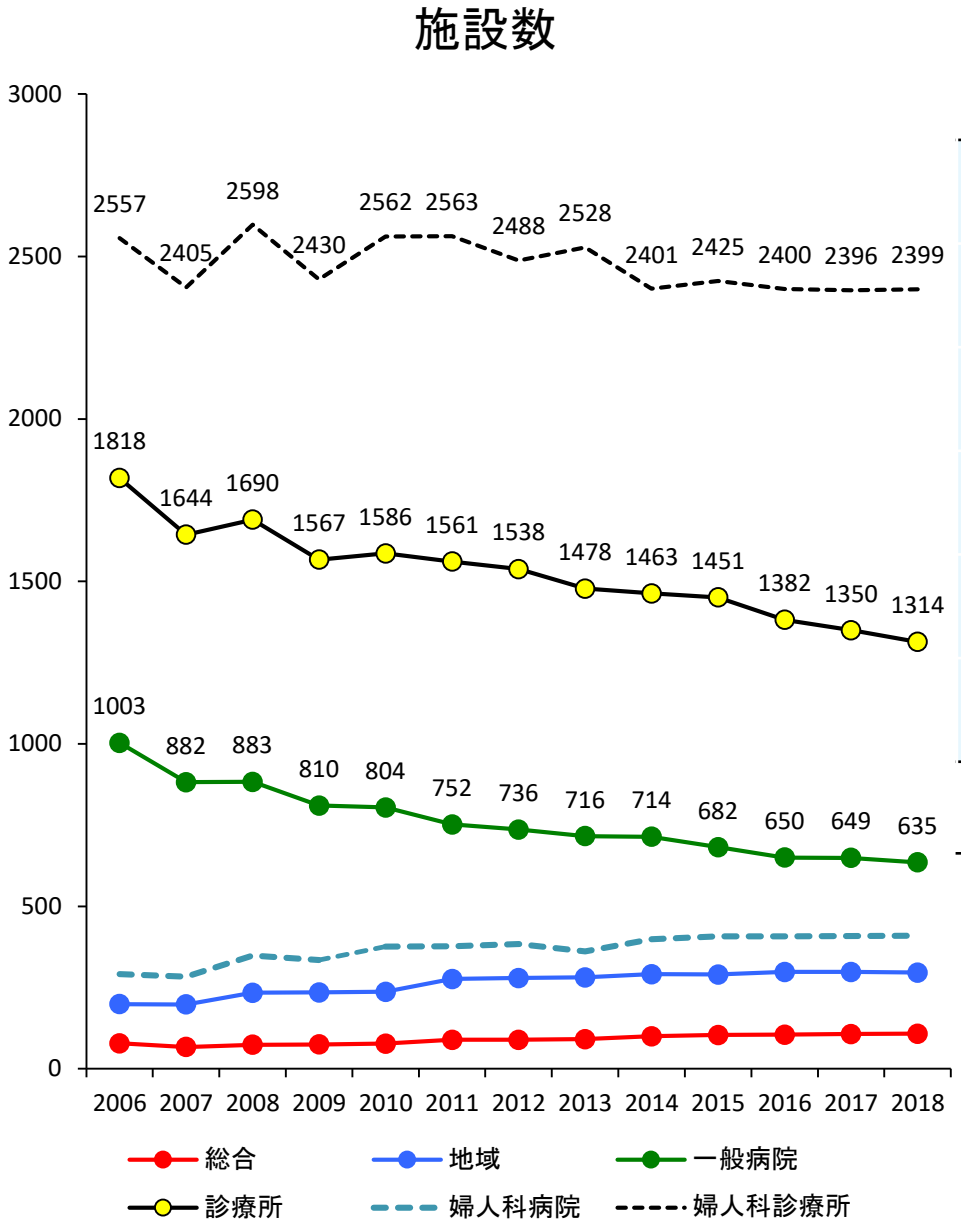
施設ごとの常勤産婦人科医師数の推移



医師数	2018	対2006年	対前年
総合	1,553	705	-7
地域	2,198	1152	3
一般病院	2,476	-728	24
診療所	2,032	-290	-37
婦人科病院	528	174	5
無床診療所	2,770	461	-5
合計	11,557	1474	-17

分娩施設医師減少の原因は，診療所医師数減少と周産期センター医師増加の停滞による.

日本産婦人科医会施設情報調査2018より引用

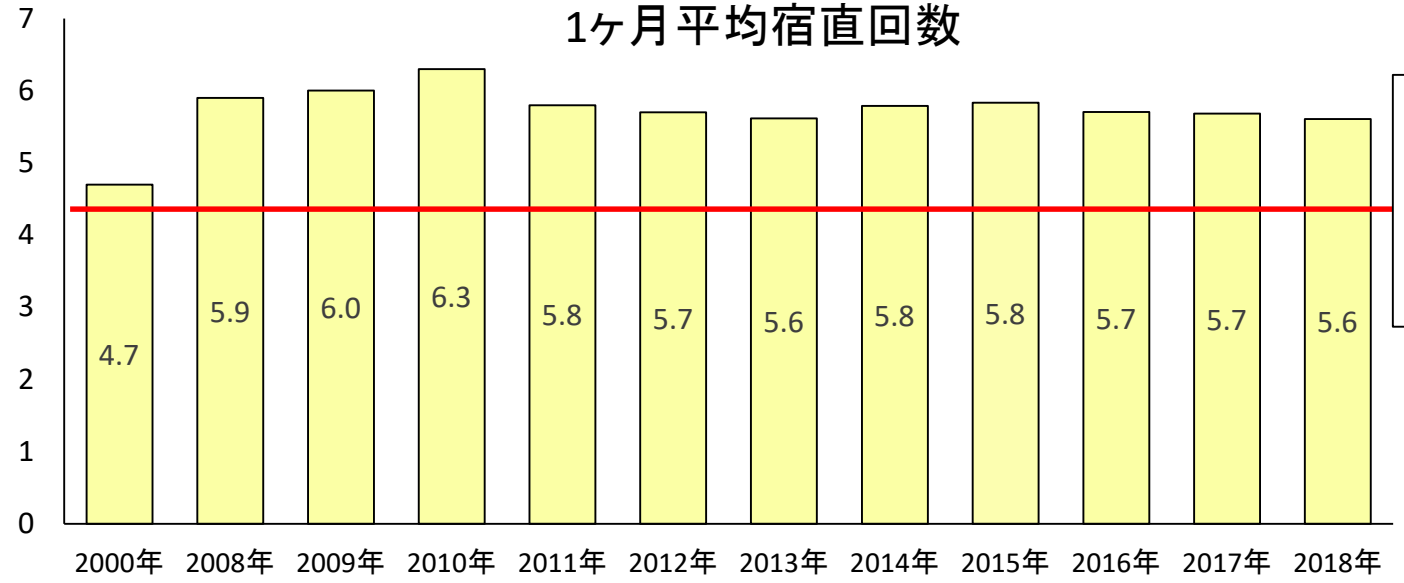


施設数	2018	対2006年	対前年
総合	108	30	1
地域	296	97	-2
一般病院	635	-368	-14
診療所	1314	-504	-36
婦人科病院	409	118	1
無床診療所	2399	-158	3
合計	5161	-785	-47

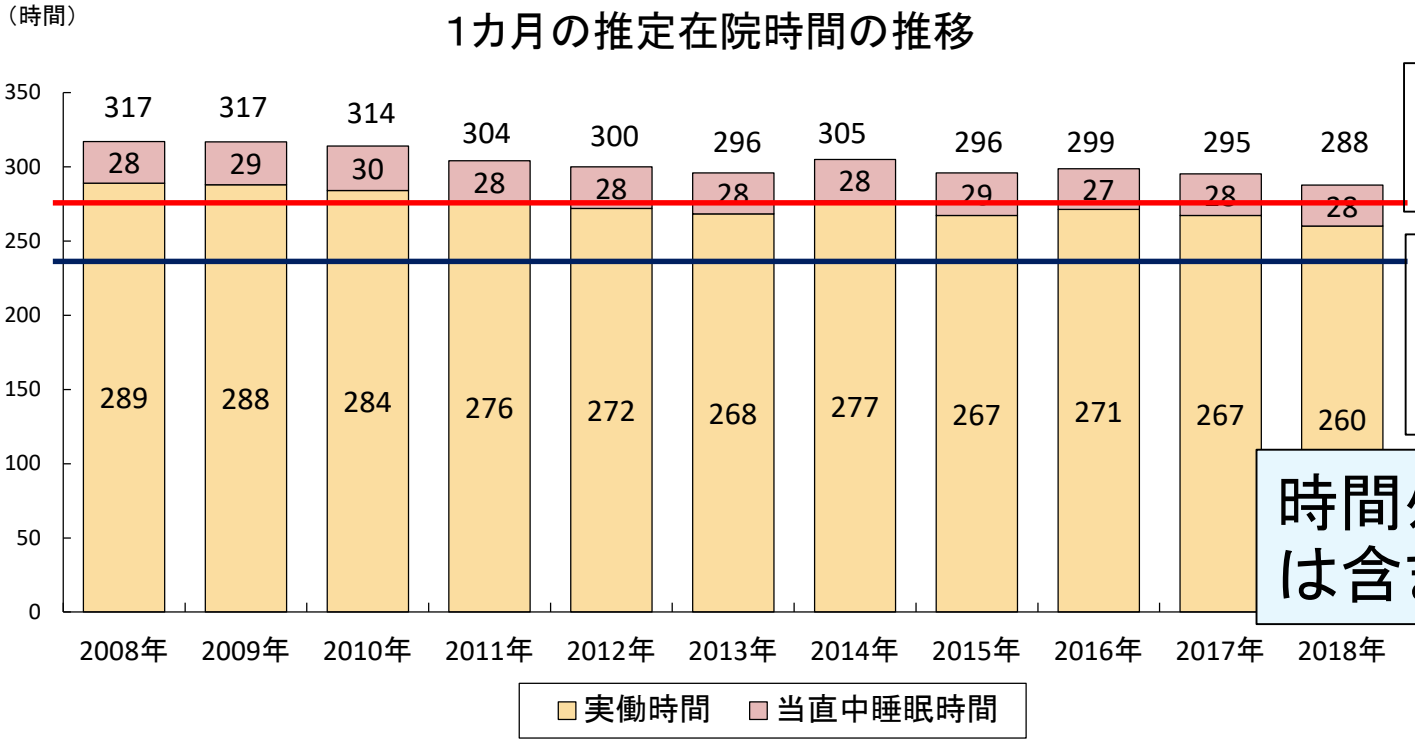
分娩取扱施設のうち，一般病院と診療所は減少．
婦人科施設は微増．

日本産婦人科医会施設情報調査2018より引用

日本産婦人科医会勤務医部会アンケート2018より引用（回収率74%）



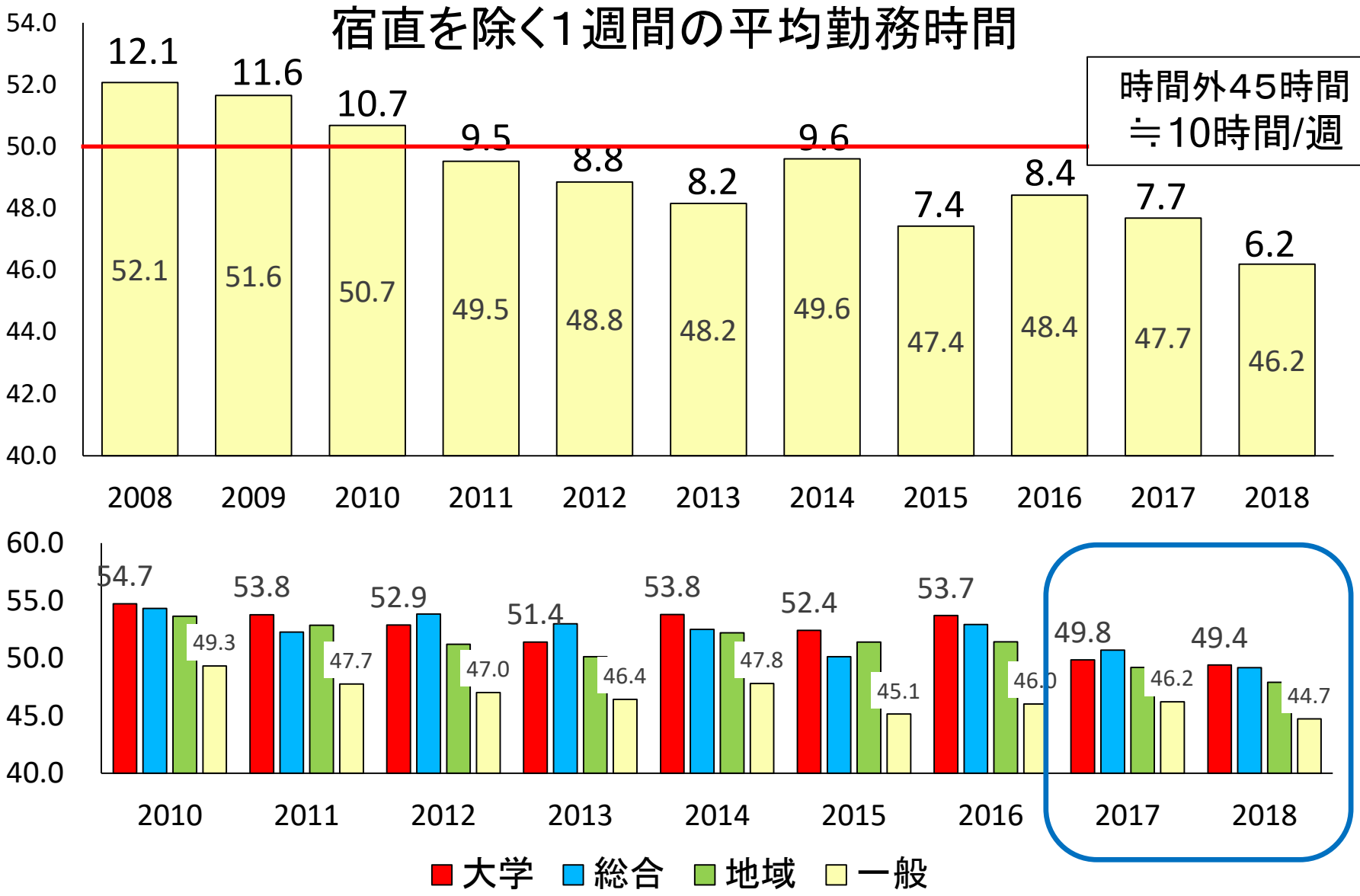
労働基準法
（週1回）
＝4.3回



時間外80時間
＝278時間

時間外45時間
＝243時間
（休憩時間を含む）

時間外労働に宿直は含まれない.



総合周産期，大学で勤務時間は長いが時間外労働の許容範囲？

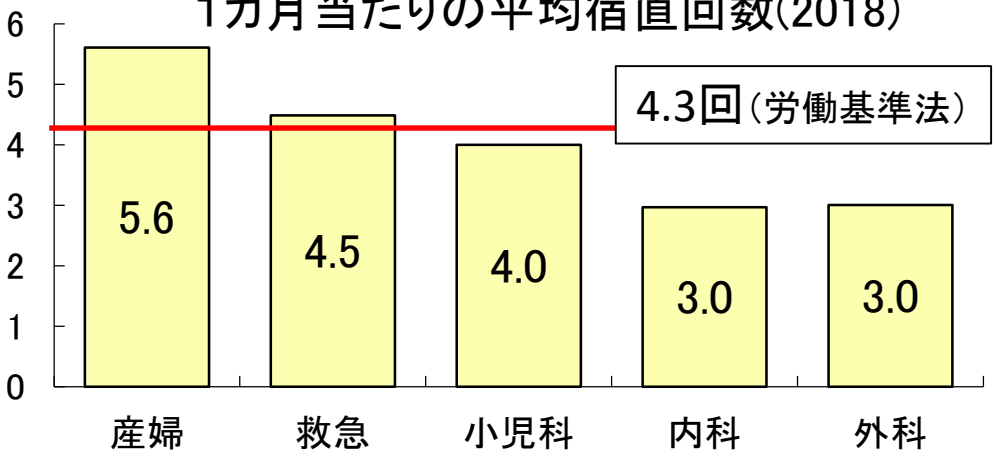
日本産婦人科医会勤務医部会アンケート2018より引用

必要医師数の決定因子は宿直回数.

医師1名：宿直回数　4-5回
　　日直回数　1回

＝ 5単位

日本産婦人科医会勤務医部会アンケート2018より引用



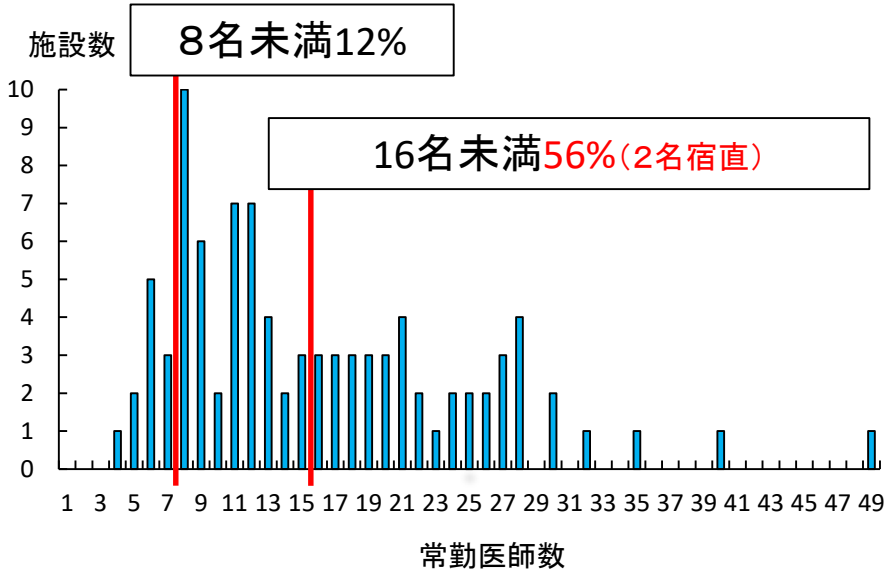
日本産婦人科医会勤務医部会アンケート2018より引用

1名宿日直の場合

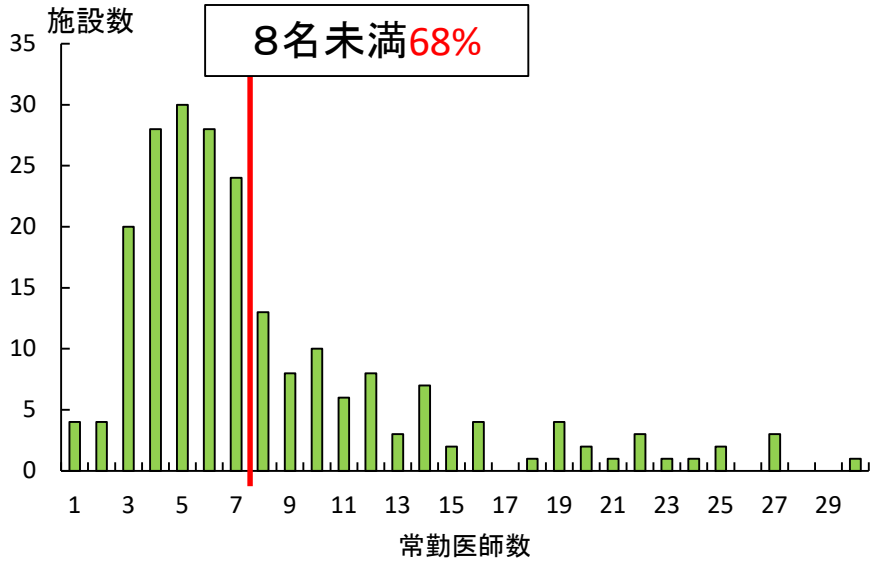
宿直必要数　30-31回
日直必要数　8-10回

＝ 40単位 → 8名

総合周産期センターの常勤医師数の分布



地域周産期センターの常勤医師数の分布



宿直医師数を満たすのに必要な医師数は？

日本産婦人科医会施設情報調査2018より引用

全国病院施設（497,340分娩 52.8%）

	No.	平均分娩数	千分娩当り
施設	1039	478.7	2.1
常勤医	6226	79.9	12.5
分娩取扱医	5808	85.6	11.7

現在の施設数から見た必要医師数と不足医師数

		不足医師数	
	必要医師数	常勤	分娩取扱
全施設8名	8,312	2,086	2,504
総合16名	9,176	2,950	3,368

現在の医師数から見た適正施設数と過剰施設数

	適正施設数	過剰施設数
常勤医	778	261
分娩取扱医	726	313

都道府県別就労状況

日本産婦人科医会勤務医部会アンケート2018より引用

	n	勤務時間	宿直回数		n	勤務時間	宿直回数
北海道	35	47.3	4.8	滋賀県	10	46.0	7.4
青森県	5	59.6	3.7	京都府	21	47.0	6.2
岩手県	7	45.3	4.0	大阪府	48	41.2	5.3
宮城県	14	46.3	5.0	兵庫県	32	47.0	6.7
秋田県	8	42.1	6.0	奈良県	7	50.1	4.5
山形県	9	42.1	5.1	和歌山県	8	49.0	6.7
福島県	7	42.5	6.0	鳥取県	5	45.0	2.5
茨城県	17	46.0	5.9	島根県	10	37.3	3.4
栃木県	8	41.3	6.5	岡山県	14	49.9	8.3
群馬県	13	46.9	7.0	広島県	19	47.4	6.0
埼玉県	33	44.8	5.5	山口県	12	45.3	5.1
千葉県	29	48.5	6.0	徳島県	6	47.5	7.5
東京都	73	44.7	4.5	香川県	11	48.4	9.4
神奈川県	51	46.6	4.9	愛媛県	12	45.6	5.5
山梨県	4	52.5	3.0	高知県	4	36.5	6.5
長野県	17	50.4	6.8	福岡県	27	51.4	4.6
静岡県	20	47.3	6.1	佐賀県	1	55.0	7.0
新潟県	16	45.6	5.7	長崎県	7	45.0	7.3
富山県	7	53.1	6.0	熊本県	11	48.1	3.1
石川県	15	47.3	6.7	大分県	5	49.2	4.5
福井県	6	49.6	6.6	宮崎県	8	50.8	8.2
岐阜県	10	47.9	6.0	鹿児島県	12	45.4	7.6
愛知県	42	42.9	5.1	沖縄県	13	44.6	6.6
三重県	12	49.3	5.5	全施設	761	46.2	5.6

39都道府県（83%）で宿直を除く1週間の時間外労働は週10時間以内.
当直回数が労基基準内は6県（13%）に止まる.

施設ごとの勤務時間と宿直回数

日本産婦人科医会勤務医部会アンケート2018より引用

	施設あたりの医師数	宿直を除く勤務時間	宿直人数	1カ月間の平均宿直回数	宿直睡眠時間（時間）
施設運営母体による分類					
大学	17.7	49.4	1.7	5.1	4.5
国立	7.0	56.3	1.4	5.5	4.7
都道府県立	5.9	45.4	1.4	5.9	4.6
市町村立	4.5	48.8	1.3	5.9	5.0
厚生連	4.1	45.3	1.2	6.4	5.1
済生会	5.8	49.4	1.0	5.2	5.3
社保	4.7	41.8	1.0	3.8	5.0
日赤	7.9	47.3	1.3	4.9	4.3
私立	4.7	43.4	1.1	5.7	5.2
その他	5.0	44.4	1.1	5.7	5.2
周産期母子医療センターによる分類					
総合	16.0	49.2	1.8	5.2	4.0
地域	8.1	47.9	1.3	5.4	4.7
一般	4.3	44.7	1.1	5.8	5.3
全施設	6.8	46.2	1.3	5.6	4.9

宿直回数は社保病院を除きいずれも労基基準を上回る.
施設ごとに宿直人数が異なり，医師数と宿直回数に相関性はない.

まとめ

1. 入学定員は大幅に増加した（昨年比693名）が，産婦人科を選択する医師の割合（ 入学定員の4.6%）は増加せず，分娩施設の常勤産婦人科医師は減少した（昨年比17名減）.
2. 分娩施設医師減少の原因は，診療所医師数減少と周産期センター医師数増加の停滞（総合7名減，地域3名増）による.
3. 宿直を除く1週間の平均勤務時間は，総合周産期（49.2時間）と大学（49.4時間）で長い傾向だがいずれも時間外労働の許容範囲にあった.
4. 自治体別では，39都道府県（83%）で宿直を除く1週間の時間外労働は週10時間以内であった.
5. 宿直回数は1ヶ月平均5.6回で基準（4.3回）を上回理，運営母体別では，厚生連（6.4回），都道府県立（5.9回），市町村立（5.9回）が多い傾向であった.

必要医師数，偏在指数決定に必要な議論（条件）

国・行政
- 少子化対策の実現と適正な出生数の設定（目標）

厚労省
- 宿直（夜勤）の明確な定義
- 時間外労働時間上限の設定

医会・学会，都道府県
- 適正な施設数の検討（集約化・重点化）
- 施設機能に応じた適正な医師配置・派遣
- 働き方改革に応じた施設内の緊急的取り組み

	総合周産期母子医療センター				地域周産期母子医療センター				一般病院				病院分娩の割合
			医師数				医師数				医師数		
	施設数	分娩数	常勤	分娩取扱	施設数	分娩数	常勤	分娩取扱	施設数	分娩数	常勤	分娩取扱	（%）
北海道	4	3,471	29	29	31	9,989	149	133	23	10,596	75	75	69
青森県	1	635	6	6	4	2,604	36	36	6	1,633	14	14	53
岩手県	1	351	30	24	9	4,619	36	37	2	353	2	2	58
宮城県	2	1,740	46	46	8	5,605	57	57	5	1,670	18	17	54
秋田県	1	889	7	7	3	1,331	22	22	12	2,615	31	30	77
山形県	1	432	6	6	3	1,207	29	29	10	3,523	27	27	61
福島県	1	503	20	16	4	2,600	19	17	9	3,832	29	29	49
茨城県	3	3,004	36	32	4	1,611	21	21	16	7,623	74	70	58
栃木県	2	1,584	54	49	6	3,599	37	37	3	437	7	7	36
群馬県	1	227	4	4	7	2,945	40	39	9	4,091	33	32	50
埼玉県	2	2,162	38	35	9	4,916	85	80	26	21,318	136	132	56
千葉県	3	2,074	45	40	8	4,660	64	64	24	10,367	127	125	41
東京都	13	17,795	269	235	14	11,977	242	176	64	34,758	379	349	70
神奈川県	5	3,499	108	80	17	12,046	176	172	40	20,969	186	176	61
山梨県	1	685	11	10	5	2,658	34	33	1	400	3	3	64
長野県	1	268	6	6	9	6,259	56	54	15	4,717	40	39	71
静岡県	3	2,587	30	30	10	5,873	70	69	12	3,393	41	43	44
新潟県	3	1,704	40	42	5	3,310	25	25	13	3,579	33	31	52
富山県	1	898	12	12	5	2,089	28	27	6	1,340	13	13	55
石川県	1	417	8	7	3	678	19	19	14	3,417	23	23	50
福井県	2	761	27	27	5	2,538	24	24	2	330	3	3	58
岐阜県	1	447	9	8	4	1,912	23	23	13	3,298	52	50	36
愛知県	7	6,004	117	116	12	6,772	95	93	35	12,660	137	125	42
三重県	2	1,218	13	13	3	992	42	42	9	3,619	32	31	43

日本産婦人科医会施設情報調査2018より引用

	総合周産期母子医療センター				地域周産期母子医療センター				一般病院				病院分娩の割合
			医師数				医師数				医師数		
	施設数	分娩数	常勤	分娩取扱	施設数	分娩数	常勤	分娩取扱	施設数	分娩数	常勤	分娩取扱	（%）
滋賀県	2	886	33	33	2	721	10	9	9	2,115	30	29	32
京都府	1	669	8	8	18	5,621	117	112	9	4,586	43	41	57
大阪府	6	6,812	77	77	17	12,916	182	173	46	20,042	232	205	61
兵庫県	6	3,330	79	72	6	4,722	33	29	33	12,947	115	110	52
奈良県	1	931	23	23	1	497	8	8	8	2,700	33	32	44
和歌山県	1	505	17	18	2	1,430	15	15	7	1,593	21	20	48
鳥取県	1	443	19	16	1	343	5	5	5	1,415	13	12	42
島根県	1	842	6	6	3	1,279	20	20	9	1,430	20	19	64
岡山県	2	1,715	23	23	4	1,114	39	35	14	5,420	51	38	55
広島県	2	1,692	21	21	8	4,147	48	48	16	6,413	50	49	53
山口県	2	1,100	23	22	4	1,946	24	24	12	3,031	25	24	58
徳島県	1	675	14	14	3	1,469	13	13	5	1,256	12	12	59
香川県	2	1,412	18	18	1	671	6	6	11	3,715	30	30	74
愛媛県	1	1,241	10	10	5	1,845	27	27	6	1,223	14	13	41
高知県	1	836	8	8	1	309	11	11	5	2,002	15	14	60
福岡県	7	3,659	122	92	5	2,238	43	44	20	6,909	83	82	29
佐賀県	1	544	7	7	2	429	18	18	3	727	8	8	23
長崎県	1	604	8	8	3	1,015	29	28	9	2,215	29	26	33
熊本県	2	442	19	19	2	4,063	22	22	11	3,270	35	27	48
大分県	1	624	10	9	3	881	11	11	4	1,179	22	22	29
宮崎県	1	269	8	7	6	2,395	27	25	5	1,124	11	7	38
鹿児島県	1	718	9	9	5	1,295	31	17	9	4,302	26	25	45
沖縄県	2	1,450	19	17	6	2,369	30	29	10	5,929	43	42	60
合計	108	84,754	1,552	1,417	296	156,505	2,198	2,058	635	256,081	2,476	2,333	53

日本産婦人科医会施設情報調査2018より引用